

山や崖、川や水路には

大雨が降ったら

地震が起きたら

場所身を寄せる

①すぐに

②大きな声で

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

道路の手前で

左右の道を

車や自転車が来ていないかを

飛び出さないためには

交通安全

防犯

防災

3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

どうすれば安全に登校(生活)できるかな?

校区安全マップの使い方

1 校区の危険箇所を知ろう

交通安全

例えば...

見通しが悪い交差点

信号機のない横断歩道

歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路

車と車の間

「飛び出し」が発生しやすい場所

例えば...

人通りの少ない道路やトンネル

人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ

落書きやゴミがそのままにされている場所

空き家と思われる住宅

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所

例えば...

古びていたり、高さのあるグロッツの側

古く、手入れがなされていない住宅の側

崖の近く

河川敷や水路沿い

大雨

地震

まとめると...

地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

防災

防犯

交通安全

考えてみよう! ~高学年のみなさんへ~

Aさんは、タブレットでBさんのおもしろい写真がこっそりと撮れたので、タブレットの中のアプリでクラスの人々に共有しようとしています。

クラスの人々に共有したらどんなことが起こると思いますか?

あなたがAさんならどうしますか?

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

こども見守り中

校区安全マップ

高槻市立竹の内小学校

年 組

高槻市はにたん

② 自分だけの安全マップを作ろう！

自分の通る道を
なぜってみよう！



- 通学路 □ 遊ぶ場所
- △ 危険箇所 (交通安全・防犯・防災の観点)
- ★ セーフティボランティアさんのいるところ

1 交通安全

道がせまい。通学時間帯は、歩行者・自転車や車の往来も多いため、注意。

2 交通安全

朝の通学時間帯は交通量が多い。車が曲がってくるため、横断に注意。

3 交通安全

朝の通学時間帯は交通量が多い。車が曲がってくるため、横断に注意。

4 防犯

南北に抜ける一本道。通学時間帯は人が多いが、道が細く見通しはよくないため注意。

5 交通安全

押しボタン信号で信号無視が多い。スピードを出した自転車も多く、横断に注意。

6 防犯

東西に抜ける一本道。学校の植え込みで、周りからは見えにくいので注意。

7 交通安全

バス通りになっている。運送トラックなどが多く通るため、注意。

8 交通安全

付近に信号がない。水路沿いの路上駐車で見通しが悪いので注意。



郵便局	郵便局
幹線通学路	幹線通学路

地震発生時の避難場所 ()

水路や池には立ち入らない！
川に行くときは大人と一緒にこうね

7 交通安全

バス通りになっている。運送トラックなどが多く通るため、注意。